



令和7年千葉県教育用訪問看護ステーション運営事業
— 地域連携推進&事例検討会 —

第4回

老衰から 数か月のいま

— 在宅療養でおこなったこと —



講師
白羽会エール訪問看護ステーション
エール訪問看護ステーション所長
看護副主任
佐藤 恵美子

余命1週間と診断され、施設から「最期は自宅で」と帰ったその日から始まった本人と家族の生活。
驚くほど生命力を取り戻し、食事を口に、歩き、余命を超えて共に過ごした日々には、在宅療養ならで
はの可能性と支援の意味が込められています。
本研修では、その軌跡をたどりながら、本人や家族の思いに寄り添い、訪問看護の果たす役割や支援の
在り方を改めて考えます。
事例を通じて、終末期における看護の力を学び合います。

日時

2026
2/7
土曜日

10:00
11:00
12:00
オンライン研修
グループディスカッション

お申込
方法

お申込は右にあるQRコードを読み、Google
フォームよりお申込ください。

締切: 2026.2.4 まで



研修
形式

Zoom
(オンライン)

- Zoomの基本的な使い方は左QR遷移先をご確認ください。
- Zoomの研修IDはお申込後メールにてお送りいたします。



参加
募集対象

千葉県内訪問看護
ステーション職員

※訪問看護ステーションの
スタッフであれば、看護師以外の
職種の方も歓迎です。

主催
お問合せ

医療法人社団 白羽会

エール訪問看護ステーション

担当

佐藤恵美子

電話

047-440-8410 (月曜～金曜 10:00～16:00)

メール

aile-homenursing@tsubasazaitaku.jp